

Ver. 1.0 (2026/07/14 作成)

日本大学医学部附属板橋病院・消化器肝臓内科にて 肝臓に対する治療を受けられた方およびそのご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

この研究の対象者に該当する可能性がある方で、研究への協力を希望されない場合、あるいは協力を途中でおやめになりたい場合は 2026 年 9 月 30 日までに 末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

【研究課題】

非ウイルス性肝臓のサーベイランスが予後に及ぼす影響を評価するための後ろ向き多機関共同研究

【研究機関名及び自機関の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関	日本大学医学部附属板橋病院 消化器・肝臓内科
研究責任者	教授 木暮 宏史
機関の長	病院長 吉野 篤緒
担当業務	データ取得および提供

【共同研究機関】

主任研究機関	東京大学医学部附属病院 消化器内科
研究代表者	消化器内科 准教授 建石 良介
担当業務	情報の収集・解析

共同研究機関は別途添付資料の通りです。

この研究に利用する試料・情報は共同研究機関の範囲のみで利用されます。

【研究期間】

承認日～2030 年 7 月 31 日

【対象となる方】

2010 年 1 月 1 日 ～ 2022 年 12 月 31 日の間に当院で肝臓に対して診断および治療を受けた方。

【研究目的・意義】

これまで本邦における肝臓の多くは、B 型および C 型肝炎ウイルスによるものでした。しかし近年では、肥満や糖尿病などの代謝異常を含む脂肪性肝疾患に伴う非ウイルス性肝臓が増加しています。一方、非ウイルス性肝臓はウイルス性肝臓に比べて進行した状態で診断されることが多く、これは適切なサーベイランスの実施が難しいことが一因と考えられます。そのため、非ウイルス性肝臓の方も定期的な検査を通じて早期に発見さ

れることが望ましいですが、癌を早期発見しても肝機能の低下や、肝臓以外の病気の影響で、必ずしも長生きにつながるかは限りません。

そこで、本研究では、非ウイルス性肝癌の患者さんがどのようなサーベイランスを受けてきたかを調査し、サーベイランスの有無がその後の病状にどのように影響したかを解析することを目的としています。また、比較対照として、ウイルス性肝癌の患者さんについて同様の調査、解析を行います。

【研究の方法】

これまでの診療で診療録（カルテ）に記録されている、肝癌初回治療時の年齢、性別、身長、体重、高血圧の有無、糖尿病の有無、脂質異常症の有無、飲酒量、血液検査データ、肝機能、肝癌のステージ、サーベイランスの有無とその方法、肝癌に対する治療法といったデータを収集して行う研究です。特に研究対象者の皆さんに新たにご負担いただくことはありません。

ご提供いただいた情報は当院で管理し、研究対象者の皆さんのお名前等が他機関に伝わることはありません。

利用又は提供を開始する予定日：2026年10月1日

なお、研究計画書や研究の方法に関する資料を入手・閲覧して、研究内容を詳しくお知りになりたい場合は、末尾の連絡先にお問い合わせください。他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲でご提供させていただきます。

【個人情報の保護】

この研究に関わって取得される資料・情報は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

取得した資料・情報は、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにします。どなたのものか分からないように加工した上で、研究責任者のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。ただし、必要な場合には、当研究室においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることもできます。

この研究のためにご自分（あるいはご家族）の情報・データ等を使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の問い合わせ先に 2026年9月30日までに連絡 ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。

ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌で公表します。

取得した情報・データ等は厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。保管期間終了後には、紙媒体の場合は、シュレッダーを用いて処分し、デジタルデータの場合はEraser等の消去用プログラムを使用して、復元ソフトなどで再生出来ないように消去します。

尚、提供いただいた情報の管理の責任者は下記の通りです。

情報の管理責任者

所属：日本大学医学部附属板橋病院 消化器・肝臓内科

氏名：木暮 宏史

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、日本大学医学部附属板橋病院
病院長の許可を受けて実施するものです。

この研究に関する費用は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構委託研究開発費か
ら支出されています。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

尚、あなたへの謝金はございません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、
お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

2026 年 7 月

【連絡・お問い合わせ先】

研究責任者：木暮 宏史

連絡担当者：増崎 亮太

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町 30-1

日本大学医学部附属板橋病院 消化器・肝臓内科

Tel：03-3972-8111（内線 2424）Fax：03-3956-8496

研究全体の連絡先

研究責任者：建石 良介

連絡担当者：南 達也

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学医学部附属病院 消化器内科

電話：03-3815-5411（内線 33068）FAX：03-5800-8812

共同研究機関一覧

課題名：非ウイルス性肝癌のサーベイランスが予後に及ぼす影響を評価するための
後ろ向き多機関共同研究

機関番号	研究機関名	研究責任者	担当業務
1	東京大学医学部附属病院 消化器内科	建石 良介 (研究代表者)	情報の収集・解析
1	東京大学医学部附属病院 肝胆膵外科	長谷川 潔	情報の提供
2	北海道大学病院 消化器内科	須田 剛生	情報の提供
3	旭川医科大学病院 外科学講座肝胆 膵・移植・消化管外科学分野	横尾 英樹	情報の提供
4	群馬大学 肝胆膵外科	調 憲	情報の提供
5	国立病院機構 高崎総合医療センター 臨床研究部	柿崎 暁	情報の提供
6	獨協医科大学病院 肝・胆・膵外科	青木 琢	情報の提供
7	埼玉医科大学病院 消化器内科・肝臓内科	内田 義人	情報の提供
8	千葉大学医学部附属病院 消化器内科	小笠原 定久	情報の提供
9	帝京大学医学部附属病院 内科	浅岡 良成	情報の提供
10	日本大学医学部附属板橋病院 消化器・肝臓内科	木暮 宏史	情報の提供
11	日本赤十字社医療センター 消化器内科	吉田 英雄	情報の提供
12	社会福祉法人 三井記念病院 消化器内科	近藤 真由子	情報の提供
13	JR 東京総合病院 消化器内科	赤松 雅俊	情報の提供
14	武蔵野赤十字病院 消化器内科	安井 豊	情報の提供

15	神奈川県立がんセンター 消化器内科	上野 誠	情報の提供
16	金沢大学附属病院 消化器内科	山下 太郎	情報の提供
17	富山大学附属病院 第三内科	田尻 和人	情報の提供
18	信州大学 外科学教室 消化器・移植・小児外科	副島 雄二	情報の提供
19	済生会新潟病院 消化器内科	石川 達	情報の提供
20	岐阜県総合医療センター 消化器内科	清水 省吾	情報の提供
21	岐阜市民病院 消化器内科	林 秀樹	情報の提供
22	大垣市民病院 消化器内科	豊田 秀徳	情報の提供
23	藤田医科大学病院 総合消化器外科	高原 武志	情報の提供
24	三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科	中川 勇人	情報の提供
25	奈良県立医科大学附属病院 消化器・代謝内科	米田 裕亮	情報の提供
26	関西労災病院 消化器外科	岩上 佳史	情報の提供
27	大阪公立大学 肝胆膵外科	新川 寛二	情報の提供
28	鳥取大学医学部附属病院 消化器・腎臓内科学	永原 天和	情報の提供
29	岡山大学病院 学術研究院医歯薬学 域 消化器・肝臓内科学	大塚 基之	情報の提供
30	広島大学病院 肝疾患センター	柘植 雅貴	情報の提供
31	愛媛県立中央病院 消化器内科	多田 藤政	情報の提供
32	九州大学大学院 消化器・総合外科学分野	吉住 朋晴	情報の提供

33	長崎大学病院 消化器内科	宮明 寿光	情報の提供
34	熊本大学大学院生命科学研究部 消化器内科	田中 靖人	情報の提供
35	久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門	川口 巧	情報の提供
36	鹿児島大学病院 消化器内科	馬渡 誠一	情報の提供